

2024 年度（令和 6 年度） 学校関係者による学校評価（外部評価）

A：達成できている B：ほぼ達成できている C：あまり達成できていない D：達成できていない

※評定は、評価者数が一番多い評価（同数の場合は下の評価）を学校関係者の評価としました。

		評価項目	評定	評定に関する説明および今後に向けての助言
本園の教育について	1	園の教育方針や教育内容、目標をわかりやすく伝えている	A	<p>○教育方針である「思いやりと感謝の心を持つ子ども」は丁寧に伝わっていると思われる。しかし、職員の自己評価では、十分だと感じていないという結果が出ているので、この点に関して今後の体制づくりに期待する。</p> <p>○子ども達は毎日の同じ活動の中でも日々変化しながら進歩を続け、教職員のやさしい声掛け、正しいと思う言葉かけで更なる目標へ向かっていけると思う。</p> <p>○園児の日頃の成長、行事での様子を見てみると、先生方の指導のおかげだといつも感じている。これからも頑張っていたきたい。</p> <p>○貴園の安定した人的環境は、落ち着いており、常に礼儀正しく素晴らしく、賞賛できる。</p>
	2	園は教育目標に向かって努力している	A	
	3	園はカトリックの精神を基に、まわりの人を思いやる心の育成に努めている	A	
	4	聞く姿勢や自分で考えて行動できるような指導に力を入れている	A	
	5	教職員は一人ひとりの個性を大切に、適切な関わり方に努めている	A	
	6	園児は園生活のなかでお互いの良さや頑張りを認め合って生活している	A	

研究研修	7	園内外の研修に積極的に参加し、資質の向上を図っている	A	○幼小交流会等は、カトリック学園ならではの、小学校との楽しい体験や交流会は、進学する期待感に大きく貢献できる。 ○スキル向上は必須なので、保育者として常に学ぶ姿勢を持ち続けて欲しい。
	8	目標達成に向け、各学年・学級間での連携、情報交換に努めている	A	
安全管理	9	防災防犯等の避難訓練の年間計画を立て、毎月実施している	A	○防犯対策においては、ある程度注意喚起、周知されているように思われる。園で定期的な訓練は行われており、今後も継続するとともに、引き続き注意喚起を希望する。 ○大切な子どもを預かっているので、避難訓練は毎回真剣に取り組んで欲しい。 ○防犯カメラの設置は外部からもわかる方が保護者の安心につながる。防犯訓練で常に緊張感を持つことが大切
	10	施設設備の安全点検を定期的に行い、危険の早期発見に努めている	A	
	11	不審者への対策が講じられている	A	
保健管理	12	手洗い、うがいなどの生活習慣の確立や生活のリズム、食事の大切さなど健康に関わる指導をしている	A	○家庭で身に着けるべき生活習慣であるが園でも確実に指導していると感じる。 ○今年も猛暑が続き、園だより「おひさま」で注意喚起、発信されている。
	13	健康診断や毎月の身体測定などで幼児の健康状況を把握し、情報を提供している	A	
預かり等	14	日々の預かり保育や長期預かり保育の内容充実に努めている	A	○預かり保育の利用者が多い中、先生方は日々工夫を凝らし、安全に子ども達を見守っていると思う。 ○子ども達は日々安心して楽しく過ごしていると思う。

家庭・地域との連携	15	未就園児教室や子育てセミナーを開催し、積極的に子育て支援を行っている	A	○教職員の評価が低いですが、保護者は満足している結果が出ていた。教職員の評価の低さは、もっとできるというあらわれでもあると思うので、「考察と改善策」にもあったように、今できるより良いものを目指していけるよう教職員一人ひとりの意識を高め、対応していくことを期待する。
	16	園便りやホームページなどをおして、教育活動や園生活、園児の様子の情報発信に努めている	A	○毎月の園便り「おひさま」での園長先生のエピソード紹介は、やさしい言葉遣いでとても心温まり嬉しくなる。 ○コドモンアプリは、教職員の負担軽減になり、便利になったと思われる。 ○保護者への対面での報告も怠らず、頑張っている事が伺え、今後も応援と期待をする。
施設設備	17	園は毎月の教職員の定期点検を確実に実施し、施設・設備の点検や補修・管理に努めている	A	○設備、補修、管理が徹底されているように思う。今後も定期点検をし、何かあれば即修繕対応をお願いしたい。

■総合評価

評価	理由
<h1>A</h1>	<p>園の教育方針や教育内容、目標は園日よりなどで、保護者へ明確に丁寧に伝えられていると思われ、園としての日頃の努力が伺える。しかし、教職員の自己評価では、まだまだ十分ではないという結果が出ていることから、今後の更なる体制づくりに期待したい。</p> <p>日常の保育や行事においては工夫しての開催に努力を感じ、評価できる。</p> <p>園児一人一人の個性の把握や、園での様子の情報発信など保護者から求められることも多いと思われるが、今後も教職員間の連携、保護者との連携をとりつつ、自信を持って、これからも保護者とのよい関係性を持っていただきたい。</p> <p>研修などにおいても教職員が日々資質向上に向かう姿勢が感じられる。今後も努力、精進して行って欲しい。</p> <p>毎月避難訓練も実施されており、防犯対策への意識の高さも感じられるが、一方で防犯対策に不安を持っている保護者の意見もある。現在の取り組みをもっと保護者に周知し、今後も更に職員一人一人が防犯意識を高め、安心、安全に努めて欲しい。</p> <p>子ども達一人一人を大切に思う思いが感じられる。保護者アンケートにも真摯に向き合う姿勢を感じる。自信を持って進んで欲しい。</p>

■改善すべき点及び今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
<p>本園の教育について</p>	<ul style="list-style-type: none"> 園の教育方針や教育内容、目標についてや、神様の恵みに感謝することや、思いやり命の尊さに気付かせることについては、職員間で話し合う場を持ち、共有し、意識を持って取り組んでいき、職員が自信を持って日々の保育にのぞめるようにしていく環境作りを工夫していく。
<p>安全管理・ 保健管理・ 対策等</p>	<ul style="list-style-type: none"> 安全対策面で不安を感じている保護者がいる。教職員全員がさらに安全対策への意識を高め、保護者へも「防犯カメラ」の設置等引き続き周知していく必要性を感じる。 門扉の開閉状態を教職員全員が常に意識し、施錠を心掛ける。又、保護者へも保護者カードの着用の徹底など呼びかけていく。 毎月行っている避難訓練の実施など、保護者へもホームページなどで周知していく。 子ども達の安全を意識し、避難訓練の在り方も工夫しながら、実際に起こる場面を想定し、不審者対策、安全指導の意識を高めていく。 手洗いうがいの徹底、体調管理等、安全に子ども達が過ごせる環境作りを意識していく。
<p>預かり等</p>	<ul style="list-style-type: none"> 預かり保育の利用者が増えている。これからも内容などの充実をはかり、保護者にも安心してもらえるよう、また子ども達が楽しく安全に過ごせる場所を作っていく。

<p>家庭との連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者からの相談に適切に対応できるよう、教職員がチームワークをもって対応していく。 ・コドモンアプリの活用、連絡帳の活用を含め、保護者への報告を怠らず、保護者の安心、信頼を得るようにしていく。 ・けがの報告を怠らないよう確実にしていく。 ・職員間での情報の共有を大切にしていく。
<p>情報発信</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページやメールでの発信の工夫をしていく。 ・保育内容の情報発信の機会を増やしていく。